Photo news
つくばみらい市の話題

話題を提供してください！ スポーツや文化・芸術、地域のために頑張っている人などの情報をお寄せください。

問 伊奈庁舎秘書広報課（内線 1105、1107）
✉ kouhou@city.tsukubamirai.lg.jp


喜多さん


鈴木さん

目標に向かって努力する大切さ
市内中学生がバレーボール全国大会に出場

9月下旬、和歌山県で「JVA第29回全国ヤングクラブバレーボール大会」が開催され、喜多彩海（きたあみ）さん（谷和原中3年）と鈴木悠香（すずきはるか）さん（小絹中2年）が所属する「SPARKLE」が出場しました。惜しくも上位入賞は逃しましたが、2人は「関東大会での経験を活かし、目標の全国大会で1勝することができました。今までボールをつないできた仲間と一緒にバレーボールを楽しみ、目標に向かって努力することの大切さを実感しました」と振り返りました。

キミの「やってみたい」をかなえよう
日本スポーツ振興パークみらいで「みらい万博」

9月26日、「第4回つくばみらい市義務教育フォーラム2026 みらい万博 −キミの『やってみたい』をかなえよう−」（主催：市PTA連絡協議会）が開催されました。当日は約800人が来場し、自然や科学をテーマにした15種のパビリオンで、実験や工作などを楽しみました。「飛ぶタネのおもちゃを作ろう！」に参加した吉田光希（よしだこうき）さん（陽光台小4年）は「力の入れ具合で、おもちゃが飛ぶ方向や高さが変わって面白かった！」と話してくれました。


吉田さん







障がい福祉をもっと身近に
きらくやまふれあいの丘で「ふくしまるしぇ」

10月10日、セイワ楽器きらくやまふれあいの丘 ふれあい広場で、障がい福祉イベント「第3回きらくやまふくしまるしぇ」が開催されました。当日は約400人が来場し、福祉事業所のオリジナル製品の販売や啓発活動、レザーキーホルダーがもらえるスタンプラリーなどを実施。子どもから大人まで、楽しみながら障がい福祉に触れられるイベントとなりました。

戦国・江戸時代にタイムスリップ！
ワープステーション江戸が舞台のイベント開催

10月10日～11日、ワープステーション江戸で「つくばみらい市市制施行20周年記念事業 ワープテアトルつくばみらい2026」（主催：市観光協会）を開催しました。施設見学をはじめ、撮影用セットを舞台にしたプロの役者による施設ツアー、演劇や肝試し、楽団による生演奏、殺陣体験や即興芝居のワークショップ、着物レンタル着付けや縁日など、盛りだくさんだったこのイベント。当日は家族連れなどでにぎわい、普段入ることができないワープステーション江戸を満喫していました。



